

群馬県立前橋工業高等学校 学校評価一覧表 (令和6年度版)

(別紙様式)

羅 針 盤			方 策	点検・評価		達成度	達成状況のまとめ及び次年度の課題	学校関係者評価
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	外部アンケート等			
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	(1) 各教育活動に満足している生徒、保護者がそれぞれ80%以上である。 (2) 生徒が在学中に1回以上インターンシップに参加している。 (3) 工業の特長を生かしたものづくりに積極的に取り組み、実習内容に満足している生徒が70%以上である。 (4) 自分の学校が好きだと感じている生徒の割合は、80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校行事やインターンシップ、資格取得などの本校全日制の特色ある教育活動について、各部で見直しや検討を行い、内容の充実・改善を進める。</li> <li>インターンシップ（短期・長期）を実施する。</li> <li>実習では、ものづくりが楽しくなる工夫を行い、生徒が積極的に参加できるようにする。</li> <li>各研究部等では、専門性を深めるため積極的に課外活動に取り組む。</li> <li>行事を充実させ、職員と生徒で運営できるようにする。</li> <li>OBや社会人による講演を行う。</li> <li>前工生であるという帰属意識とプライドを醸成する。</li> <li>資格・検定・講習会の紹介により受験を促す。</li> <li>補習指導を各科・各係で実施する。</li> <li>家庭学習や放課後の時間を有効活用する指導を行う。</li> </ul>					
	2 資格取得に積極的に取り組んでいますか。	(5) 生徒の資格指導に対する満足度は、80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業評価アンケートを実施し、生徒、保護者のニーズを把握することにより、授業の充実を図る。</li> <li>成績不振者に対し補習授業を行う。</li> <li>履修科目を修得させる努力をさせる。</li> <li>基礎、基本の知識が定着する授業を展開する。</li> <li>情報交換会を実施する。</li> <li>各科と担任の情報交換を密にする。</li> <li>定例学年会で情報交換する。</li> <li>職員会議、成績会議で情報交換する。</li> <li>各会議での情報を共有できるようにする。</li> <li>学校生活アンケートや面談週間などで、悩みや不安を学校職員に伝える機会を設け、未然防止や早期発見に結びつける。</li> <li>生徒が中心となって、あいさつ運動を展開する。</li> <li>年度当初に、学年集会や全校集会で「学校いじめ防止基本方針」を説明し、いじめは絶対にあってはならないことを伝えていく。</li> <li>「ケータイ安全教室」「サイバー犯罪防止教室」「いじめ防止フォーラム発表会」「こころの教育授業」を実施し、SNSによるトラブルやSNSに頼らない人間関係の構築に向け指導を行う。</li> <li>進路指導も見据えた指導を行う。</li> <li>遅刻カード（イエローカード）の記入を徹底する。</li> <li>欠席遅刻が多くなりそうな生徒には、家庭へ連絡し早期改善に努める。</li> <li>基本的な生活習慣を確立させる。</li> <li>検診結果により治療が必要な生徒に治療告を行う。</li> <li>担任、養護教諭等で指導機会を増やす。</li> <li>保健だよりを発行し、保健意識の啓発を図る。</li> <li>新入生歓迎会（部活動ガイダンス）により、新入生への部活動加入を促す。</li> <li>部活動の諸調整を行い活動の活性化を図る。</li> <li>先輩と語る会や3年生と語る会を実施する。</li> <li>進路希望調査を実施する。（年2回）</li> <li>進路講話や進路ガイダンスを計画的に実施する。</li> <li>校内公務員模試を実施する。</li> <li>各科との協力のもと、企業見学やインターンシップを実施する。</li> <li>進路のしおりを作成し配布する。</li> <li>保護者対象の進路説明会を実施する。</li> <li>Webページを活用し、進路行事や進路状況を載せる。</li> <li>2者及び3者面談を実施し、進路希望の確認を行う。</li> <li>進路情報を提供し、学級担任と協力して生徒を指導する。</li> <li>進路だよりを定期的に発行する。</li> <li>進路のしおりを作成し、全生徒に配布する。</li> <li>進路相談室の充実を図る。</li> <li>図書館に進路コーナーを設置し、生徒への情報提供を行う。</li> <li>オープンスクールを行う。</li> <li>学校公開を実施する。</li> <li>全校一斉の3者面談週間を設ける。</li> <li>P T A総会、授業参観、学級懇談会や学年保護者会を実施する。</li> <li>保護者への連絡を周知徹底するため、案内文書に加えメールでの案内も送る。</li> <li>家庭との連絡を密にする。（担任）</li> <li>課題研究発表会等では、保護者に案内を送る。</li> <li>前工だよりを年3回発行し、生徒の活動の様子をきめ細やかにかつ積極的に地域社会へ発信する。</li> <li>保護者への連絡を密にして、必要事項の周知を図り、本校の教育活動を伝える。</li> </ul>					
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	3 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	(6) 授業に満足している生徒、保護者がそれぞれ80%以上である。						
	4 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	(7) 欠点保持者数は各学期で全校の10%以下である。						
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	5 組織的・継続的な指導を行っていますか。	(8) 職員会議や学年会議において、生徒に関する情報交換を月に1～2回程度行っている。						
	6 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	(9) 学校はいじめの未然防止や早期発見に向けた取組を積極的に各学期1回以上は行っている。 (10) 学校は、「学校いじめ防止基本方針」について、1回以上生徒に説明している。 (11) 学校は、生徒がSNS（ツイッターやラインなど）やインターネットの危険性や正しい利用方法などについて、1回以上は学ぶ機会をつくっている。						
	7 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	(12) 家庭と連携をとりながら、生徒の怠慢による欠席・遅刻をなくし、1日平均遅刻者数は前年度の9.8%以下である。 (13) 治療勧告を受けた生徒のうち、早期に専門医による治療や検査の必要のある生徒の受診率は80%以上である。						
	8 部活動に積極的に取り組んでいますか。	(14) 部活動に入部している生徒は60%以上である。						
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	9 計画的な指導を行っていますか。	(15) 進路関係の行事やガイダンスを年5回以上実施する。 (16) 学校からの進路に関する情報について満足している保護者が80%以上である。						
	10 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	(17) 進路について真剣に考え、その実現のために努力している生徒が70%以上である。						
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	11 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	(18) 学校の教育活動を人々に理解してもらうために学校公開を年3回実施している。 (19) 保護者全員を対象とした学級担任による面談を年1回以上実施している。 (20) P T A総会、授業参観、学年保護者会等に積極的に参加している保護者が50%以上である。 (21) 学校からの情報発信に満足している生徒、保護者がそれぞれ80%以上である。						
	12 ICTを活用した指導を行っていますか。	(22) 学習用端末やICT機器を活用した指導を教員が行い、ICT機器を積極的に学習活動に利用している生徒、保護者がそれぞれ80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業でのICT機器の効果的な活用を学校全体で推進する。また、学習用端末を活用した朝会連絡やリモート会議を積極的に取り入れる。</li> <li>各種調査や連絡などでクラスルームやフォームを活用し、資料や情報のデータをデータベース化する。</li> </ul>					
	13 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	(23) ICTを活用することで、分掌業務などの改善に努めている教員が80%以上である。						
	VI 教育デジタル化に努めていますか。							